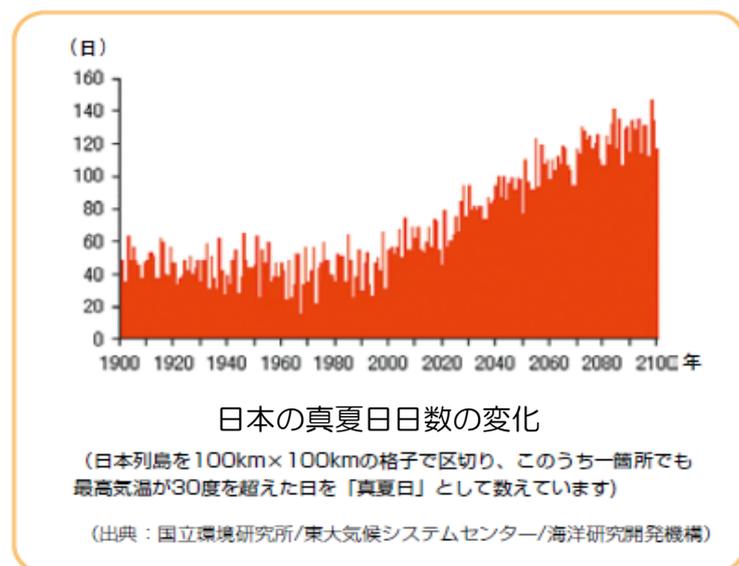


いしかわ気候変動適応センター通信 第2号

真夏日が年々増加

国立環境研究所等によると、21世紀の末に、最高気温が30度を超える「真夏日」が大幅に増加すると予測されています。また、真夏日の増加に伴い、今後ますます熱中症や感染症のリスクが増大し、農業、沿岸域、水資源、自然生態系等にも様々な影響を及ぼすと言われてしています。



出典：熱中症環境保健マニュアル2018（環境省）

(https://www.wbgt.env.go.jp/pdf/manual/heatillness_manual_1-4.pdf)

新しい生活様式における熱中症予防行動を！

私たちの生活の中においては、熱中症にならないよう、暑さを避けたり、こまめな水分補給を行ったりするなどの対策を行うことも適応策の1つです。

今年は新型コロナウイルスの影響により、マスクを着用して外出される方も多いと思いますが、県では、屋外で人と十分な距離（2m以上）を保てる場合にはマスクを外すなど、新しい生活様式における熱中症予防対策を呼びかけています。

これから夏本番を迎えますが、十分な感染対策を行いながら、熱中症予防対策をこれまで以上に心がけましょう。

石川県では、熱中症情報を掲載しております。詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenkou/necchuushou/necchuushou.html>

<石川県気候変動適応センター>

事務局：石川県生活環境部温暖化・里山対策室

電話：076-225-1462 FAX：076-225-1479 メール：ontai@pref.ishikawa.lg.jp

HP：<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/tekiou/letter/index.html>